

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/7/15(月)

I サムエル記23章

ペリシテ人がケイラの町を略奪しているとの知らせを聞いたダビデ。今はサウルに命を狙われ逃げている状況だけど、もしこれが君だったらどのように行動するだろうか？

☞ダビデはまず神様に聞いた(2)。部下は反対したけれど、そこで再度神様に聞いた(4)。そしてダビデとその部下は神様のことばに従ってペリシテ人を打ち、ケイラの住民を救い出した(5)。ダビデの姿からどんなことを学べるだろうか？

ケイラを去ってさまようダビデ一行だったけど、神様はダビデをサウルの手から守られた。今日も君のために神様が守ってくださる！信じよう！

2024/7/16(火)

I サムエル記24章

3千人を率いてダビデを追うサウル。すると思いもかけない機会が訪れる。ダビデと部下が潜んでいた洞穴に、サウルが無防備に近づいた。しかし、ダビデはサウルに手を下すことはしなかった。

・それはなぜ？
・部下を説き伏せることはどれほど大変なことだろう。想像してみよう。

洞穴を出たサウルに声をかけたダビデ。ダビデの思いに感動したサウルはダビデの正しさを認め、サウルは自分の家に帰った。

・自分に敵意を抱く人を神様はどのように見ておられるだろう？そして、神様が君に期待している振る舞いとはどのようなものだろう？

2024/7/17(水)

I サムエル記25:1-22

ナバルはどんな人物だった？2-3節を読もう。

●600人の集団を率いていたダビデはナバルに若者を遣わして、丁寧に食料の依頼をする。ナバルの反応はどんなものだったろう？(10-11)。感謝を忘れることはどんなに愚かなことか、ナバルの姿から考えてみよう。

●ダビデは若者の報告を聞いて怒りに燃えた。ダビデはナバルの家の全てを滅ぼそうとしたけれど、これは神様の前に正しいことだろうか？

●神様があなたに与えている恵みを思い出そう。そして与えられているものをどのように用いるべきかを考えてみよう！

2024/7/18(木)

I サムエル記25:23-44

ナバルの妻アビガイルはダビデの足元にひれ伏した。アビガイルの説得は単にダビデの怒りを宥めることをしただけでなかった。ダビデを神様のみこころに向けさせ、ダビデが自分で復讐する罪からも守ることとなる。

・誰かを罪から守るためにことばをかける必要がある時、知恵深いことばとはどのようなものだろうか？そのような知恵は誰から与えられるものだろうか？

・人のことばで自分の過ちを認め、そこに神様の介入があることが認めるには、どんな心が必要だろうか？

・神様を恐れる知恵と謙遜を身につけることができるように祈ろう！

2024/7/19(金)

I サムエル記26章

ダビデのサウル王に対する姿勢から、自分の上に立てられたリーダーに対する態度を学ぶよ。

●ダビデはサウルから命を狙われていた。サウルはそんなリーダーだった。26章でダビデにチャンスが訪れるよ。それはどんなチャンスだったかな？8v

●ダビデはサウルを殺せるチャンスにそれをしようとしなかった。それはなぜかな？10-11v

●僕らの周りにもいろんなリーダーがいる。時には良くない人が自分のリーダーになるかもしれない。そんな時きみはどうする？批判でもなく単なる我慢でもない方法を神様に聞いてみよう。

2024/7/20(土)

I サムエル記27章

ダビデはサウルを自分の手で殺さないべきだと確信していたけれど、神様から次の王様として選ばれていて自分のいのちを守る必要もあった。どうするか迷った結果、今まで敵だったペリシテ人の土地に逃げ込むことにしていたね。そこでダビデは、自分の身を守るためにその土地の王様アキシュに従うふりをした。そしてイスラエルを攻撃せずに、バレないように遠くにいるペリシテ人の土地の人々を襲って手柄を立てて、嘘を重ねていってしまった。

きっとよくないことだけど、しないとやっていけない…と思うことはないかな？いつも神様に信頼し、みこころを求め続ける者として歩めるよう祈ろう！

2024/7/21(日)

I サムエル記28章

神様のことばを守らないサウルに対し、神様は沈黙し、何も語ることはありませんでした。神様が語ってくださっている時に聞き従わなかった結果、神様のことばを失うこととなりました。

サウルの様子を見て、何を感じるでしょうか。

自分の神様のことばへの態度はどうでしょうか。

朝ごとに神様のことばを聞き、従うことができているだろうか。

静まり、神様のことばを聞こう。
みことばによって、一日を始めよう。